

独立行政法人 家畜改良センター 様

会社概要

所在地 福島県西白河郡西郷村大字小田倉字小田倉原1
電話番号 0248-25-2759 事業内容 学術研究、専門・技術サービス業
代表者名 理事長 入江正和 労働者数 892名（男性631名、女性261名）

女性活躍に関する主な取組

1. 男女の採用における競争倍率が同程度となっています。
 - ・令和4年度～令和6年度の平均競争倍率
一般職 2.58倍（女）<3.32倍（男）
技術研究職 0.99倍（女）<1.51倍（男）
2. 直近の事業年度における平均継続勤務年数について、女性は男性の7割以上という基準を満たしています。
 - ・令和6年度 女性労働者の平均継続年数÷男性労働者の平均勤務年数
一般職 207% 技術専門職 101% 非正規職員 149%
3. 直近の事業年度において、各月の時間外・休日労働の時間数の合計が少なく、仕事と生活を両立しやすい職場になっています。
 - ・令和6年度 一般職 全月12時間未満 技術専門職 全月11時間未満
継続雇用職員 全月2時間未満
4. 管理職（課長級以上）に占める女性労働者の割合が産業平均値より進んでいます。
 - ・令和6年度 11.8%≥10.0%（同業種）
5. 直近の3事業年度において、多様なキャリアコースが実施されています。
 - ・女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分間の転換…5名
・おおむね30歳以上の女性の正社員としての採用…2名



総務部長 永田文明 様



左より 岡田局長、総務部長 永田様
総務部人事課長補佐 三山様

独立行政法人 家畜改良センター (西白河郡西郷村)

- 代表者：理事長 入江 正和
- 事業内容：学術研究、専門・技術サービス業
- 労働者数：892名（男性631名、女性261名）



えるぼし認定基準に係る5つの評価項目とその達成状況

<p>【評価項目1：採用】(区) 男女別の採用における競争倍率(応募者数/採用者数)が同程度であること。 (直近3事業年度の平均した「採用における女性の競争倍率×0.8」が、直近3事業年度の平均した「採用における男性の競争倍率」よりも低いこと)※期間の定めのない労働契約を締結している労働者に限る。</p>	令和4年度～令和6年度の 平均競争倍率 一般職 2.58倍(女) < 3.32倍(男) 技術専門職 0.99倍(女) < 1.51倍(男)
<p>【評価項目2：継続就業】(区) 「女性労働者の継続雇用割合」÷「男性労働者の継続雇用割合」が8割以上であること。 ※新規学卒採用者等として雇い入れた労働者であって、期間の定めのない労働契約を締結している労働者に限る。</p>	令和6年度 一般職 207% 技術専門職 101% 非正規職員 149%
<p>【評価項目3：労働時間等の働き方】(区) 労働者の法定時間外労働及び法定休日労働時間の合計時間数の平均が、直近の事業年度の各月ごとに全て45時間未満であること。</p>	令和6年度 一般職 全月12時間未満 技術専門職 全月11時間未満 継続雇用職員 全月2時間未満
<p>【評価項目4：管理職比率】 管理職に占める女性労働者の割合が産業平均値以上であること。</p>	令和6年度 11.8% ≧ 10.0%
<p>【評価項目5：多様なキャリアコース】 以下1項目以上の実績を有すること。 ア 女性の非正社員から正社員への転換 イ 女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分間の転換 ウ 過去に在籍した女性の正社員としての再雇用 エ おおむね30歳以上の女性の正社員としての採用</p>	令和4年度～令和6年度 イ：5名 エ：2名

※ (区) の表示のある項目については、雇用管理区分ごとに把握を行うことが必要。

<事業所からのコメント>

当法人ではこれまで女性職員が活躍できる職場づくりを重要な課題とし、女性職員の積極的な採用に加えて、育児休業の取得推進や出産や育児のための休暇制度の導入など、ワーク・ライフ・バランス実現に取り組んでまいりました。その結果、過去5年度の女性の採用人数の割合では45%（計84名）、昨年度の育児休業取得率では女性が100%、男性が85%（対象者13名中12名）、という水準を達成しました。

具体的な取り組みとして、育児をしている職員のためのテレワークの導入や、出産や育児に直面した職員へ個別に丁寧に制度の説明を行い、また全職員へ制度の周知等を行うことで、相互理解を深めてまいりました。

今後も、女性職員のみならず、全職員がより一層のワークライフバランスを実現し、働きやすい職場の環境作りに向けて、取り組んでいきたいと思っております。